

感染症ニュース！

令和8年9月号

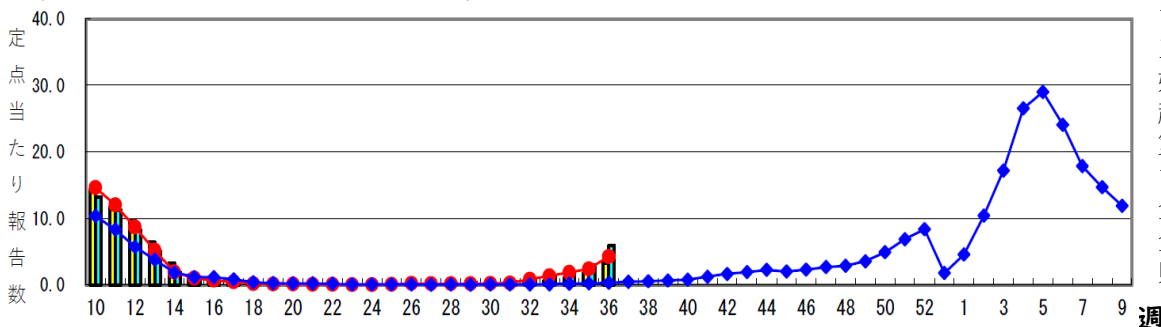
神奈川県および国内外で
気になる感染症を掲載しています。

＊県域とは、神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域です。

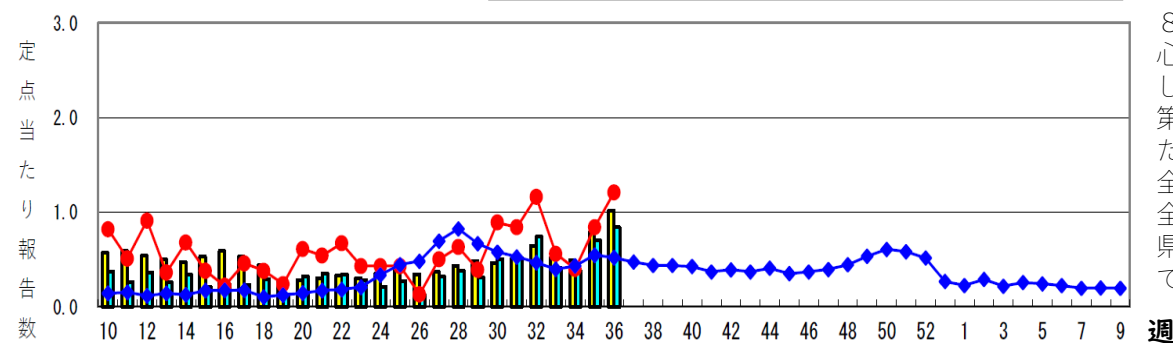
★ 8月の注目感染症

① インフルエンザ

(高病原性鳥インフルエンザを除く)



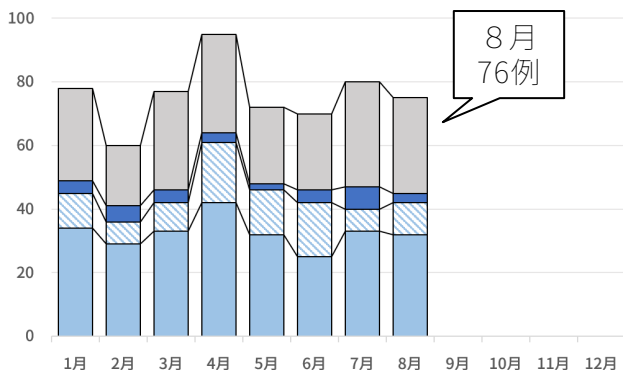
② RSウイルス感染症



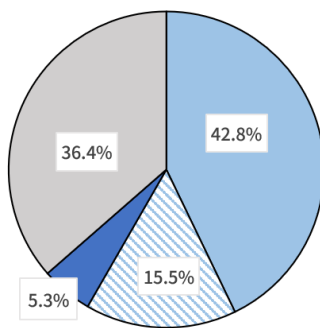
★ 結核の発生動向（9月1日時点）

■肺結核 □肺外結核 ■肺結核+肺外結核 □無症状病原体保有者

2026年の届出数



2026年の病型割合



8月の届出数は
76例でした。
2026年の累計患者数は
609例となりました。
(疑似症患者2例を含みます。)



衛生
博士

★ 国内・海外で気になる感染症をご紹介します

- ・インフルエンザの第34週の定点当たり報告数は1.11となり、流行開始の目安である1.00を上回ったことから、厚生労働省は流行シーズン入りしたと発表した。今回の流行入りは、感染症法が施行された1999年以来、2009年に次いで二番目に早い。第36週の定点当たり報告数都道府県別では沖縄県（10.34）、新潟県（6.13）、神奈川県（5.87）となっている。基幹定点医療機関から報告されたインフルエンザによる入院報告数は全国で284例であった。（[JIHS インフルエンザ（2026年第36週）疫学情報](#) 2026年9月14日アクセス、[厚生労働省 Press Release](#) 2026年9月2日アクセス）
- ・ドイツヘッセン州フランクフルト・アム・マイン市はフランクフルト空港でマラリア感染があったと発表した。6名が空港勤務中に熱帯熱マラリアに感染し、2名が死亡、4名が入院治療を終えて退院した。「空港マラリア」は極めて稀な事例で、マラリア流行地域と往来のある空港の周辺において、マラリア病原体に感染したハマダラカが持ち込まれることで発生する可能性がある。市保健局では空港での蚊のモニタリングを含め現状に関する包括的な調査を行っており、現在の評価によれば、一般市民に対するリスクの増大は認められない。（[フランクフルト・アム・マイン市 公式市政ポータルサイト](#) 2026年9月1日アクセス）

神奈川県衛生研究所 感染症情報センター が作成しました。
お問合せはこちらまで↓↓
TEL:0467-83-4400(代表) FAX:0467-89-5211(企画情報部)



感染症情報
センターHP

衛生
ちゃん

